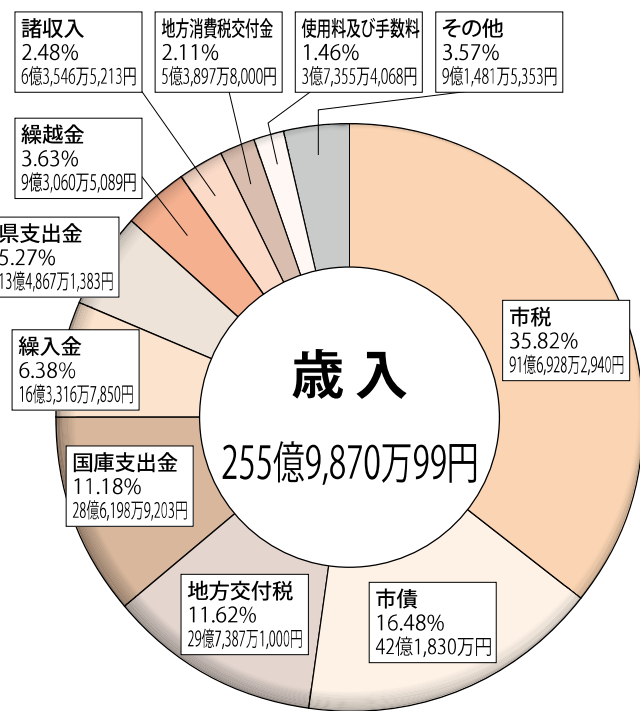
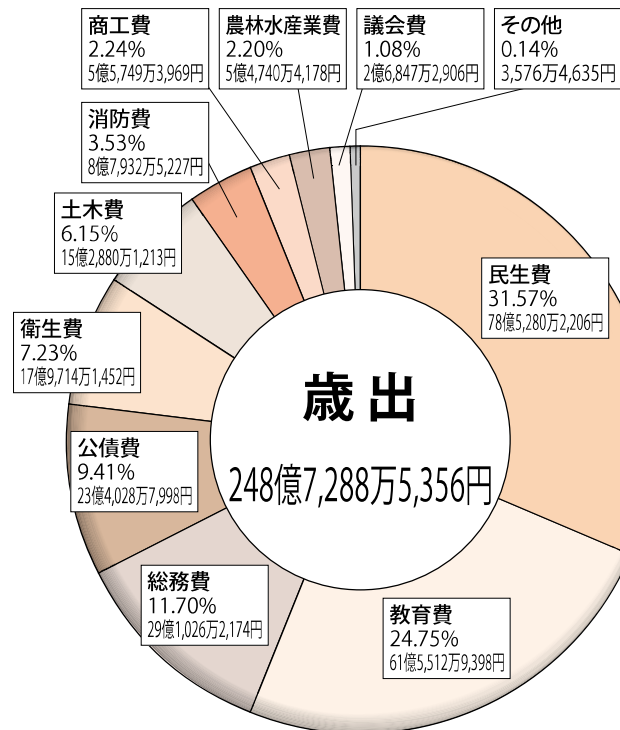


一般会計

本市の平成25年度一般会計総額は、歳入が255億9,870万99円、歳出が248億7,288万5,356円で、歳入から歳出を差し引いた形式収支は7億2,581万4,743円、形式収支から翌年度への繰越財源を差し引いた実質収支は、6億874万5,743円で、黒字決算となりました。



歳入・歳出 用語の解説

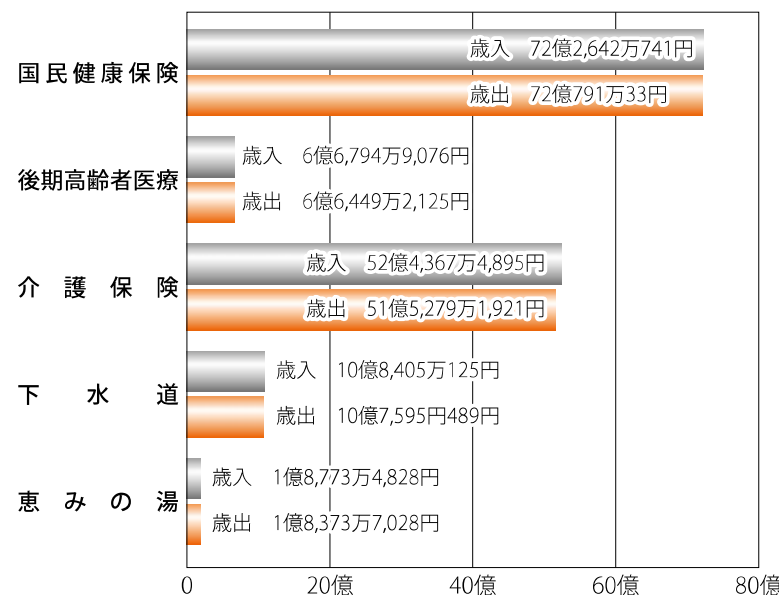
市 税…市民税・固定資産税・軽自動車税など
 民生費…福祉の充実、子育て支援などの経費です
 総務費…庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などの経費です

特別会計

特別会計は、特定の事業のために一般会計と切り離して経理しているもので、本市の特別会計は国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、下水道事業、健康増進施設恵みの湯事業の5つの特別会計で構成されています。

平成25年度の特別会計総額は、歳入が144億982万9,665円、歳出が142億8,488万1,596円で、歳入歳出差引残額は1億2,494万8,069円の黒字決算となりました。

各特別会計の歳入・歳出額は右のグラフのとおりです。



水道事業

収益的収入及び支出

水道事業収益	
営業収益	12億9,809万2,829円
営業外収益	4,041万335円
特別利益	1,420万9,097円
水道事業収益合計	13億5,271万2,261円

水道事業費用	
営業費用	10億5,684万7,498円
営業外費用	1億6,319万6,298円
特別損失	228万6,000円
水道事業費用合計	12億2,232万9,796円

資本的収入及び支出

資本的収入	
企業債	2億4,540万円
他会計出資金	1,536万1,039円
他会計負担金	274万2,600円
工事負担金	5,730万6,400円
国庫補助金	607万8,524円
資本的収入合計	3億2,688万8,563円

資本的支出	
建設改良費	6億1,232万6,424円
企業債償還金	3億2,124万9,967円
資本的支出合計	9億3,357万6,391円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額6億668万7,828円は、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額2,777万100円、当年度分損益勘定留保資金4億8,409万7,529円および建設改良積立金9,482万199円で補てんしました。

病院事業

収益的収入及び支出

病院事業収益	
医業収益	20億7,955万591円
医業外収益	1億7,713万4,517円
病院事業収益合計	22億5,668万5,108円

病院事業費用	
医業費用	24億7,731万1,365円
医業外費用	6,520万2,250円
病院事業費用合計	25億4,251万3,615円

資本的収入及び支出

資本的収入	
出資金	7,728万4,210円
企業債	5億円
県補助金	216万円
資本的収入合計	5億7,944万4,210円

資本的支出	
建設改良費	5億333万400円
企業債償還金	1億5,065万7,326円
資本的支出合計	6億5,398万7,726円

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額7,454万3,516円は、当年度分消費税資本的収支調整額2,396万8,114円および当年度分損益勘定留保資金5,057万5,402円で補てんしました。

介護サービス事業

収益的収入及び支出

総事業収益	
事業収益	3,949万1,950円
事業外収益	145万8,291円
総事業収益合計	4,095万241円

総事業費用	
事業費用	4,099万9,052円
事業外費用	3,533円
総事業費用合計	4,100万2,585円

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、下記のとおり公表します。

○健全化判断比率 (単位: %)

	比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	12.78	20.00
連結実質赤字比率	—	17.78	30.00
実質公債費比率	7.3	25.0	35.0
将来負担比率	15.2	350.0	—

※実質赤字比率および連結実質赤字比率は赤字額が算出されないため「—」で表示しました。

○資金不足比率 (単位: %)

特別会計の名称	資金不足比率
水道事業会計	—
病院事業会計	—
介護サービス事業会計	—
下水道事業特別会計	—

※すべての会計で資金不足が算出されないため、資金不足比率は「—」で表示しました。